

Third School

創造的で懐かしく、多世代が共存できる場所

自治体 福井県越前市 / チーム 仁愛大学早川ゼミ「3PEACE」

チャレンジ・オープンガバナンスCOG2018公開審査

INTRODUCTION

皆さんは、「サードプレイス」をもっていますか？

サードプレイスとは

コミュニティにおいて、自宅や職場とは隔離された心地のよい第3の居場所

INTRODUCTION

Third School VISION

武生の商店街で暮らす人々と世代や国籍の異なる多様な市民が
お互いのノウハウを共有し、相互に教えあい学びあう場所として、
商店街全体をゆるやかな一つの**学校**と見立てる。

INTRODUCTION



**越前市
中心市街地の課題**



**「Third School」
とは**



**事業実現までの
流れ**

越前市中心市街地の課題

データ・インタビューから導き出した

- 1. 空き店舗の現状**
- 2. 商店街が「町の顔」として機能していない**
- 3. 商店街において、生じる価値観のギャップ**

課題 1 : 空き店舗の現状

空き店舗の仕組み

店舗を兼ねた併用住宅構造

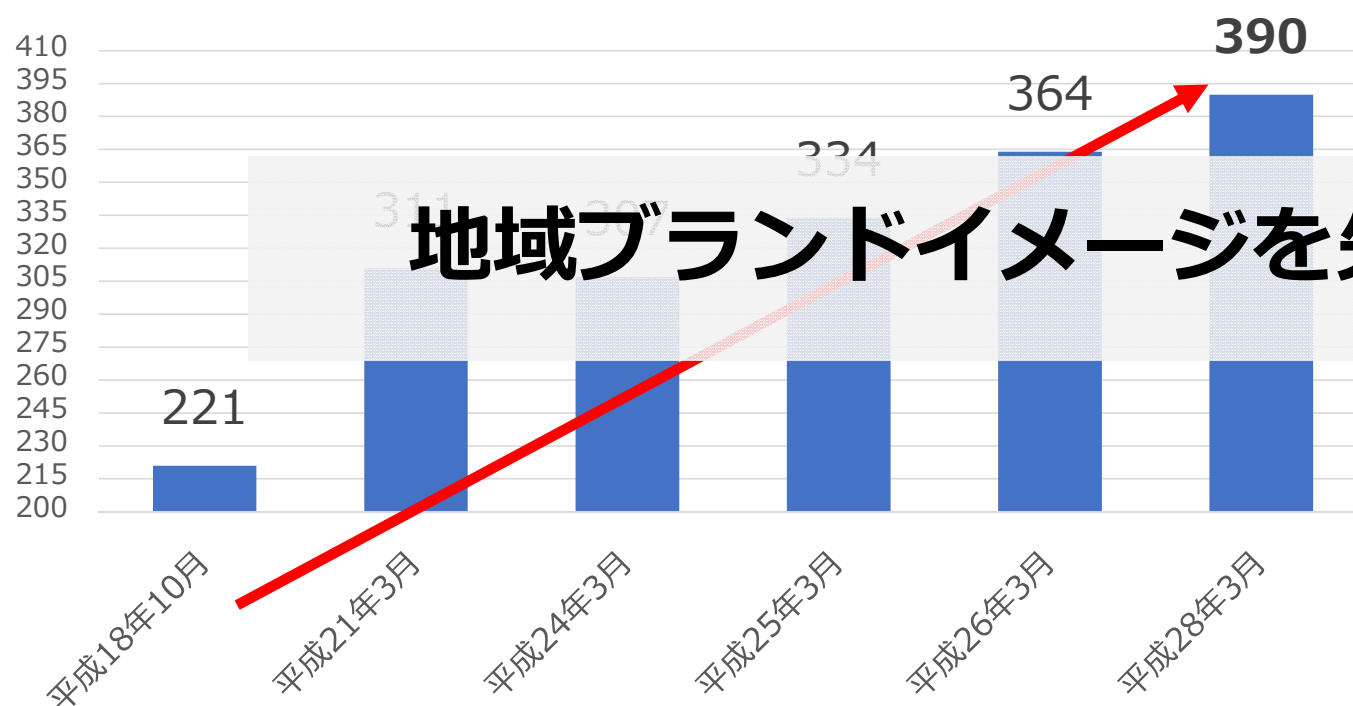
中心市街地の空き家の推移

空き家の増加

治安 (不安)
老朽化 (危険)

地域ブランドイメージを失う

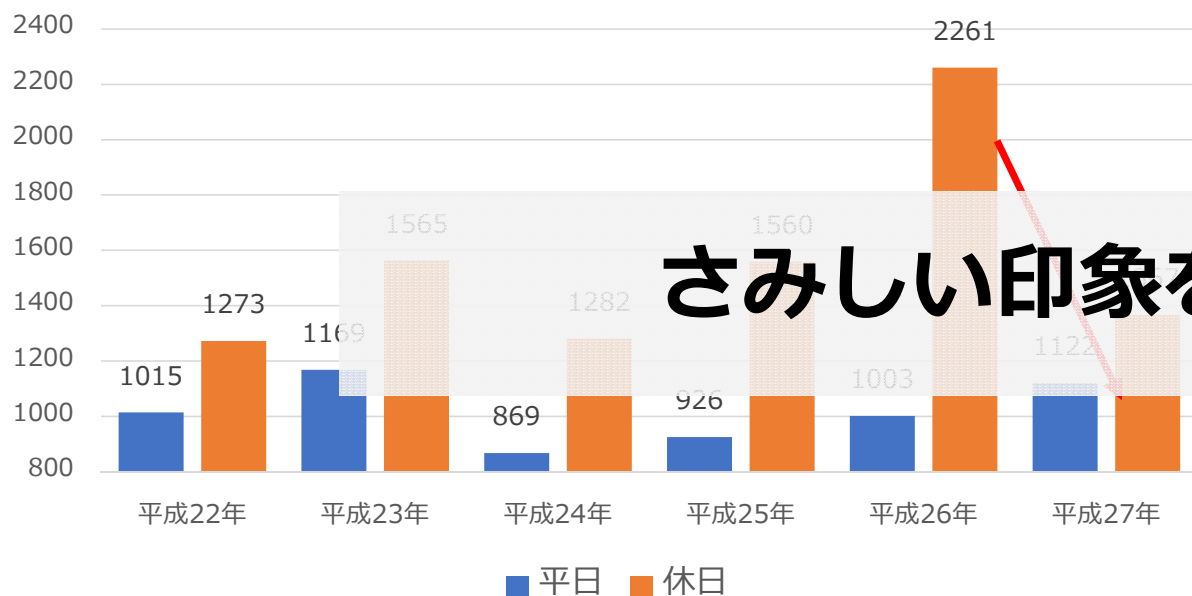
景観を損ねる



出典名：平成30年越前市中心市街地活性化基本計画

課題2：商店街が「町の顔」として機能していない

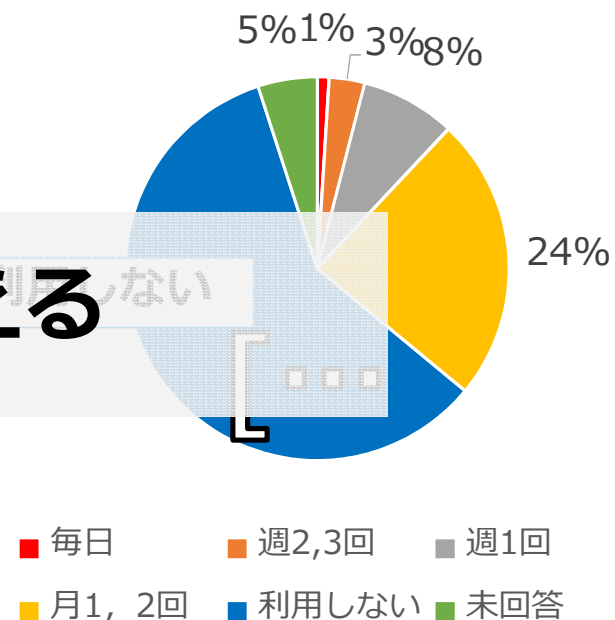
図1：休日・平日歩行者数の推移



さみしい印象を与える

休日の歩行者が**約半分**に減少
前年比（平成27年）

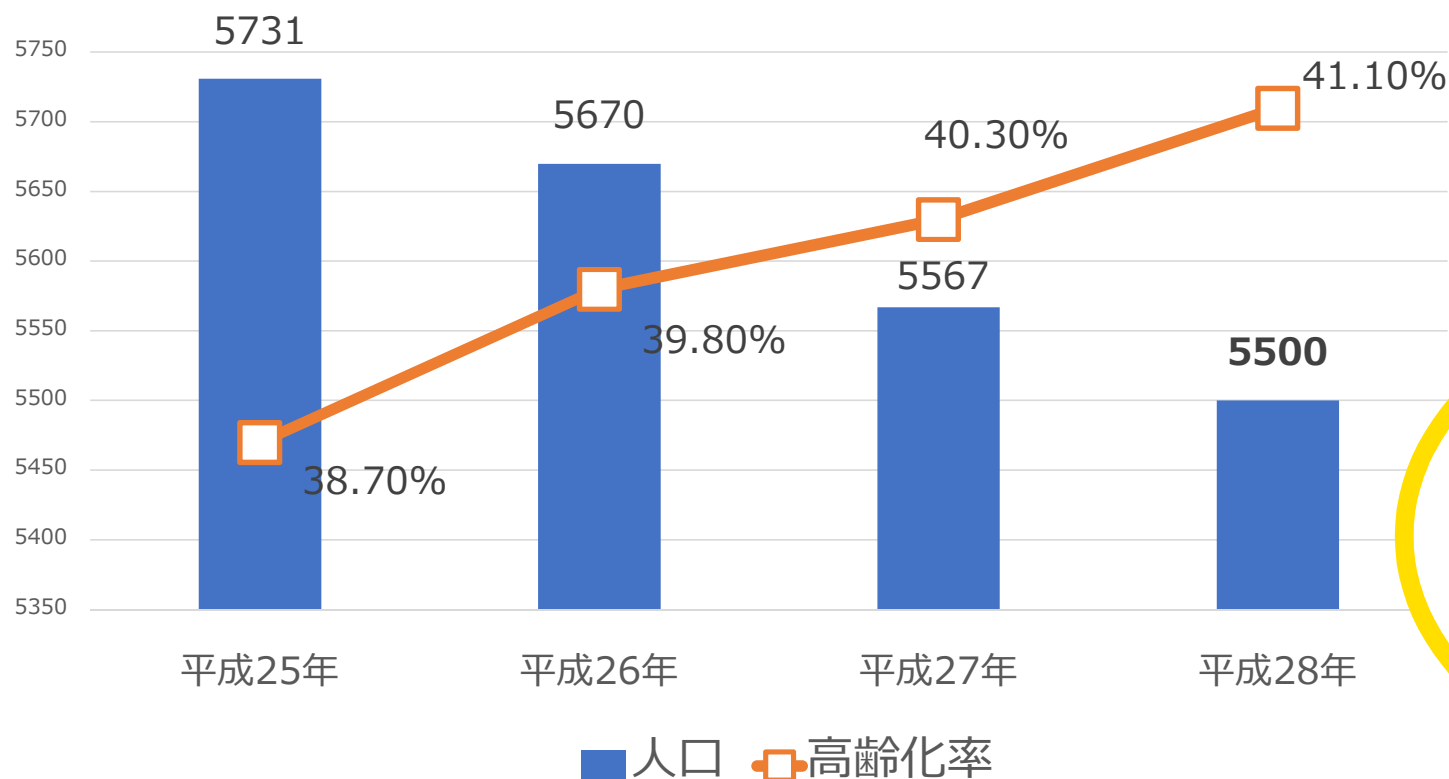
図2：商店街での買い物の頻度



駅前の大型小売店に顧客が
流れているのではないかと。

課題2：商店街が「町の顔」として機能していない

中心市街地の総人口と高齢化率



高齢者が増えると、
孤独死などのリスクを
内包する可能性が高まる。

必要性

高齢者と
多様な人々との
新たなコミュニティ

出典名：平成30年越前市中心市街地活性化基本計画

課題3：商店街において、生じる価値観のギャップ

インタビューから生の声を聞いてみた。

若者が少ない

ふれ

あいの場が必要

フリースペース

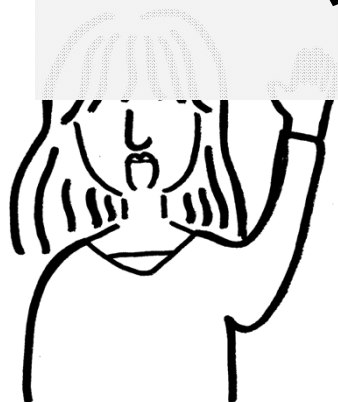
いろんな人に来てほしい

カフェ店主

人通りが少ない

服屋店主

多世代の人がコミュニケーションをとれる場や
人が集まる場所が必要ではないか



課題3：商店街において、生じる価値観のギャップ

商店街に対する思い

きものと洋品 おやなぎ
大柳氏

909
塚本氏

これまでみんなで
頑張ってきた。
協力した。
新しく発展させるだけではなく、
現在商店街にあるお店も大切にしていかなければいけない。

店の個性や
考え方があるから、
そこは尊重してほしい。

課題3：商店街において、生じる価値観のギャップ

仁愛大学駅前サテライト 長谷川氏にインタビュー

交流の取り組み（仁愛大学駅前サテライト）

- ・ 学習支援活動

Ex) 府中寺子屋



- ・ 高齢者同士のふれあいの場

Ex) 高齢者ふれあいの集い



越前市において、
高齢者の人たちと若者の交流する場が
増えるといい。

効 果

高齢者の人たちは
若い人たちを見ていると
パワーをもらえる

「Third School」について

仕組み

✓ □ タイムシェアリング制
毎週日曜日9:00～15:00に開講

✓ □ ターゲットは越前市民
中心市街地の高齢者は利用者と提供者の2面で重要

✓ □ 5つの教室 = コミュニティスペース

5つの教室＝コミュニティスペース

音楽室：中央広小路商店街 「Rag time Classics」



共通の趣味を通し、常連さんが集う場所となっている
この店を活かし、賑わいの拠点とする。

様々なジャンルの音楽やライブ、
カフェを楽しむだけでなく、
展示等も行う

5つの教室＝コミュニティスペース

情報室：中央広小路商店街 「仁愛大学駅前サテライト」



若者・学生が、授業等の枠組みをこえて、
自分たちが保有するリソースを
コミュニケーションにより、
高齢者に提供することで、
情報格差問題やデジタルデバイドを解消。

5つの教室＝コミュニティスペース

家庭科室：善光寺通り繁栄会 空き店舗の一店舗を利用する



高齢者が多いことを逆手にとらえ、
根付いてきた・眠っているモノコト（郷土料理）
を伝承できる人が大勢いるからこそ、
なくさずに多世代に受け継いでいくことができる。

5つの教室＝コミュニティスペース

図工室：総社通り商店街 空き店舗の一店舗を利用する



職人や専門家が越前市の伝統工芸品等の
体験型セミナー等を行うことで、
その魅力を知ってもらい、
伝統的工芸産業の発展にもつなげる。

越前和紙



引用：<https://www.grosso.jp/52443.html>

越前打刃物



引用：https://kogeijapan.com/locale/ja_JP/echizenuchihamono/

越前箆笥



引用：https://kogeijapan.com/locale/ja_JP/echizentansu/

5つの教室＝コミュニティスペース

文化室：武生本町通り繁栄会 空き店舗の一店舗を利用する



越前市の特徴

外国人数は**4,056人**（平成30年）

ブラジル人の割合 **全体の約7割**



外国人（ブラジル人）と地域の人々が
うまく共存できる文化やマナーを教える
ことで、ローカルな関係が成り立つ。

事業実現までの流れ

料金体制

1ヶ月ごとに料金を払う定額制

無料

- 1日体験

¥1500

- 1ヶ月
通い放題

¥2500

- 1ヶ月
通い放題
- 特典

¥5000

- 1ヶ月
通い放題
- 特典

- 継続的に契約してもらうために、LINEでイベント情報を発信、チャット機能を使い個人の質問に迅速に回答。
- 武生商工会議所スマイリーカード会に加入し、『Third School』でもポイントを貯める、使えるようにする。

事業実現までの流れ

運営体制

■ : 要調整 ■ : 調整済



協力要請



チーム「3PEACE」

- 地域創生に興味のある学生・若者
- 仁愛大学まちづくり研究室 早川ゼミ

運営者

- まちづくり武生（株）
- 越前市役所関係課
- 商店街の発展を望む地域の人々

交 渉

協働運営者

- 臨時講師(越前市の職人など)
- 仁愛大学駅前サテライト運営者 長谷川氏



役割分担



校長

- ・ 商店街の発展を望む中心人物
- ・ リーダー：幸明奨



教頭

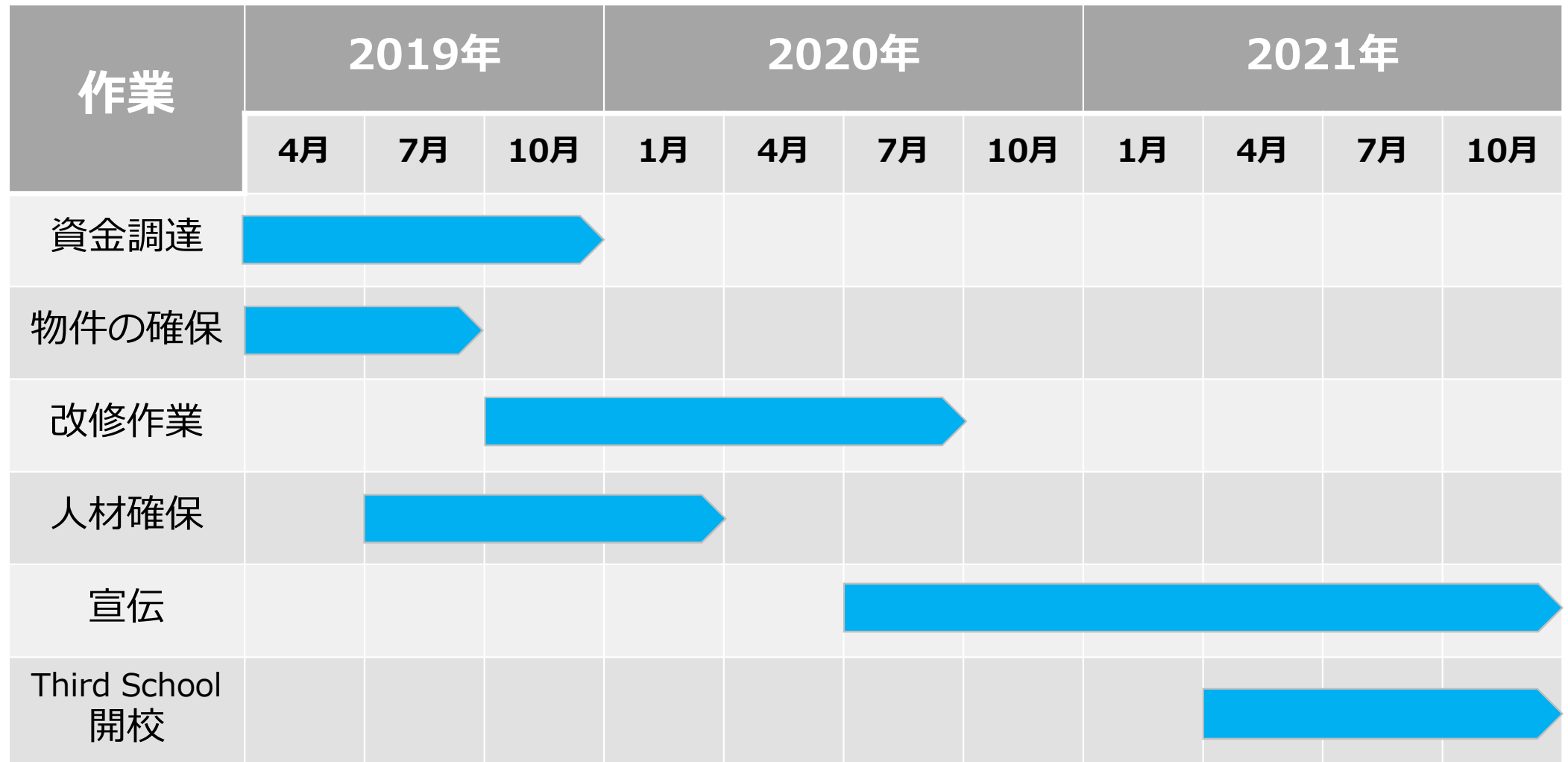
- ・ 商店街の発展を望む地域の人



事務員

- ・ その他の運営者

3ヶ月ごとのガントチャート



ヒト・モノ・カネ

立ち上げるために必要な資源



- ・ **改修業者(20人)**
→ワークショップを開催
- ・ **ワークショップ講師(3人)**



- ・ **教室に置く机、椅子(各教室)**
→使わなくなった物を
譲ってもらえないか交渉

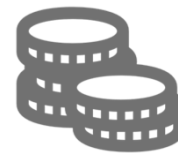


- ・ **備品購入費(250万円)**
- ・ **人件費(18万円)**
→クラウドファンディング、
企業協賛、補助金に応募等

維持していくために必要な資源



- ・ **教室の管理者(各教室に1人)**
→運営者の中から役割分担
- ・ **講師(2人)**
→可能な限り市民から募集



- ・ **部屋、土地代(9万円)**
- ・ **人件費(13万5千円)**
→「Third School」の利益、
広告費等

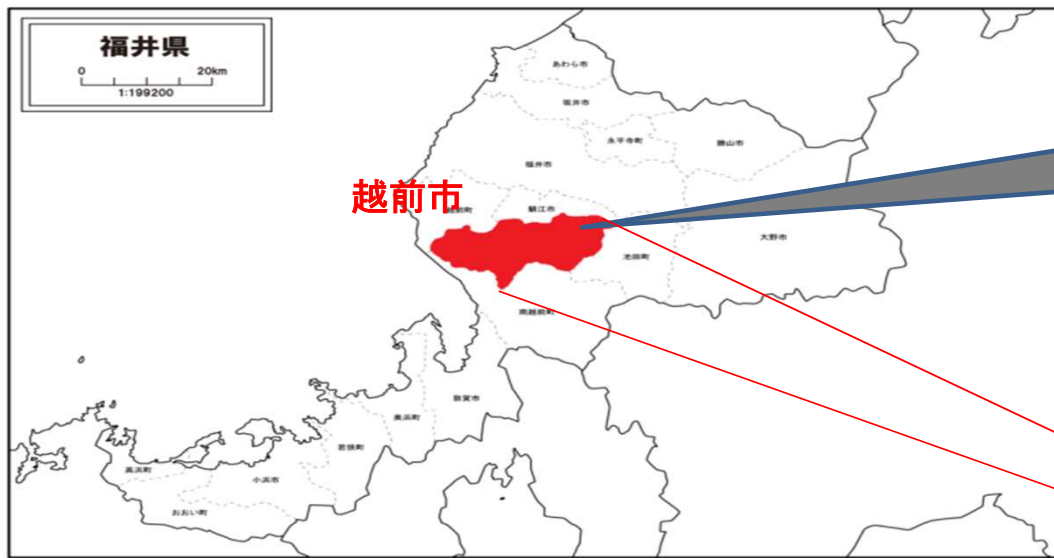
LAST

Third School が

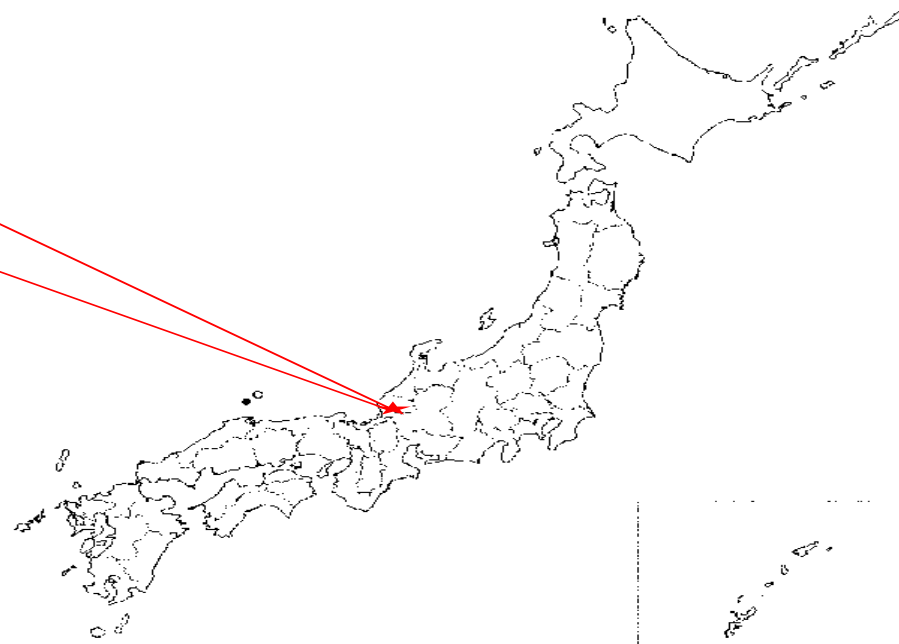
越前市中心市街地の「これから」を

創り上げていきます。

福井県 越前市の概要-1



- ・人口 83,122人 H30.4.1現在
- ・面積 230.70km²
東西28.5km × 南北15.6km

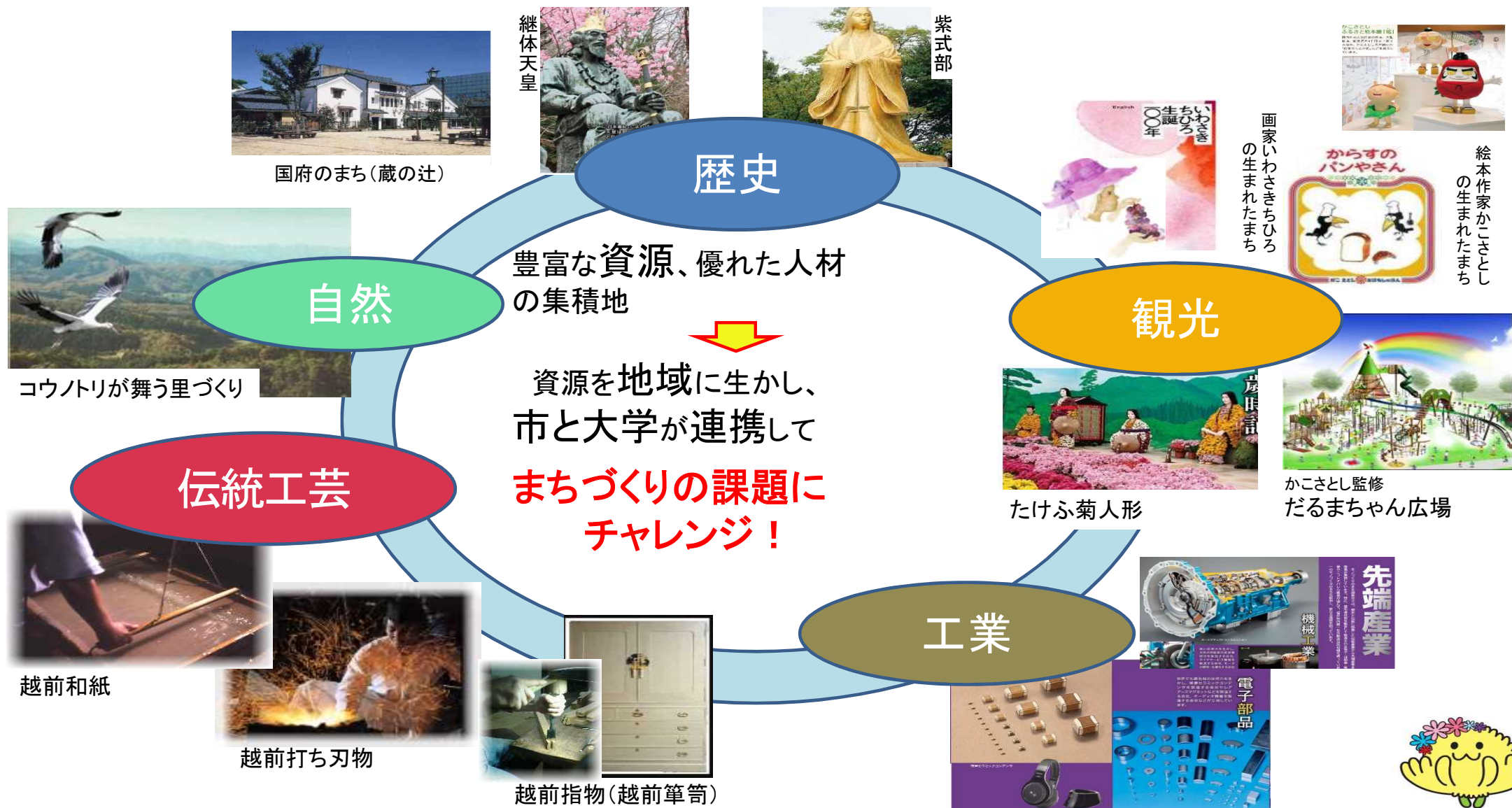


- ◇「大化の改新」の頃に越前の国府が置かれ、北陸地方の政治・経済文化の中心地であった。
- ◇ 紫式部が生涯でただ一度、京の都を離れて少女時代 を過ごした地。
- ◇ 製造品出荷額が福井県内第1位の「ものづくり都市」
- ◇ コウノトリをシンボルに「生きものと共生するまち」

いにしえの歴史と文化が息づく 自然に恵まれたまち、越前市



福井県 越前市の概要-2



①データ公開状況-1

- 市HPにて、オープンデータを積極的に公開中

越前市のオープンデータ一覧

越前市が公開しているオープンデータ一覧です。

1. 防災
2. 行政
3. 福祉・健康
4. 子ども・子育て
5. 観光・イベント
6. 農業
7. 環境
8. インフラ
9. 教育
10. 統計
11. その他

CityData 地域資源の情報をオープンデータとして共有していくためのデータベースサイト

【重要なお知らせ】 2018年11月1日より運営法人が変わります

全ての市町村

評価指数ランキング

総合評価 | データセット数 | アイデア数

長野県須坂市	1654	86	82
神奈川県横浜市	1205	84	96
福井県鯖江市	680	88	30
福島県会津若松市	469	37	41
愛知県名古屋	448	37	29
長野県全域	430	27	22
長野県駒ヶ根市	412	31	22
愛知県半田市	372	26	14
宮城県石巻市	368	87	8
長野県長野市	356	34	6
京都府京都市	321	21	23
福井県越前市	318	86	13

- ・H31年1月末現在
191件を公開中
…内、GISのデータ
76件
- ・評価指数ランキング
12位(県内では2位)
…H31年1月末現在



①データ公開状況-2

〈越前市独自の活用例〉

市情報アプリ「えつつぶ」で
スマホに行政情報を発信

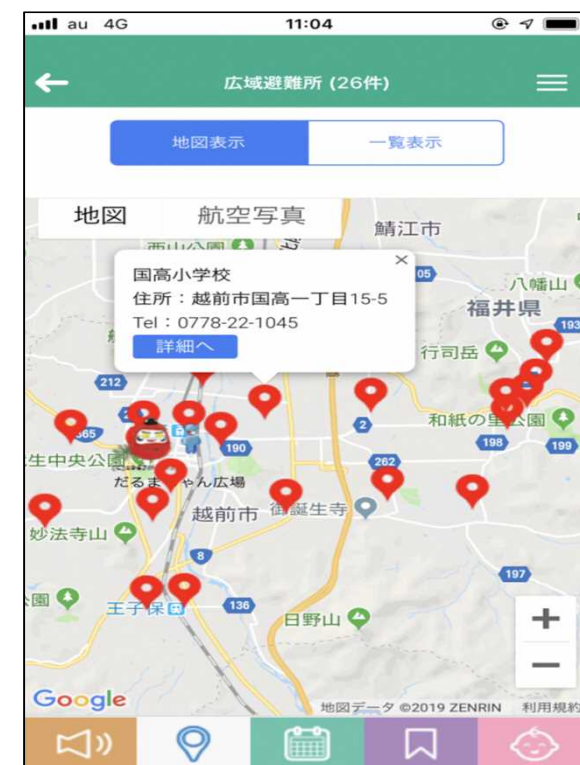
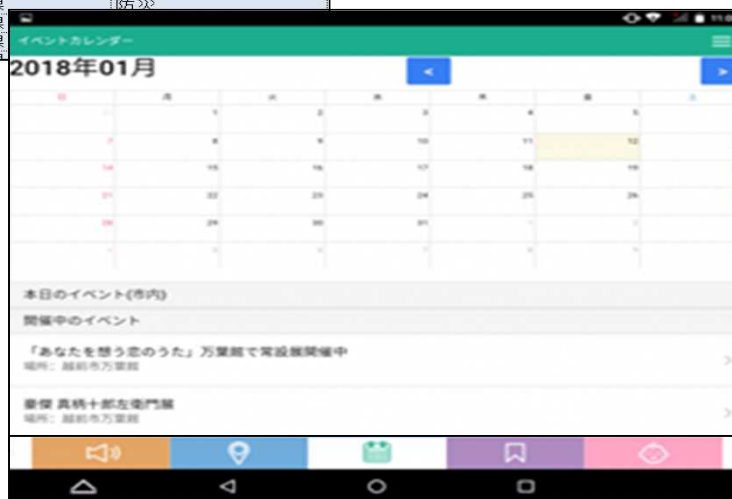
オープンデータ

	A	B	C	D
2	#lang	ja		
3	#attribution_url	http://www.city.echizen.lg.jp/office/010/021/open-data-echizen.html		
4	#attribution_name	越前市情報統計課		
5	#license	http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/deed.ja		
6	#file_name	kouikihinanryo		
7	#download_from	http://linkdata.org/work/rdf1s1586i		
8	#property	address	origin	category1
9	#object_type_xsd	string:ja	string:ja	string:ja
10	#property_context	Assertion	Assertion	Assertion
11	武生東小学校	越前市国府二丁目9-12	防災安全課	防災
12	武生西小学校	越前市中央二丁目2-13	防災安全課	防災
13	武生第一中学校	越前市平出一丁目6-1	防災安全課	防災
14	武生南小学校	越前市武生柳町13-20	防災安全課	防災
15	武生第二中学校	越前市妙法寺町42-15	防災安全課	防災
16	神山小学校	越前市広瀬町102-43	防災安全課	防災
17	吉野小学校	越前市本保町17-1	防災安全課	防災
18	コミュニティセンター	越前市家久町105-10-1	防災安全課	防災
19	国高小学校	越前市国高一丁目15-5	防災安全課	防災
20	武生第三中学校	越前市村国二丁目3-56	防災安全課	防災
21	大虫小学校	越前市高森町14-15	防災安全課	防災
22	坂口小学校	越前市湯谷町24-25	防災安全課	防災

各種マップ

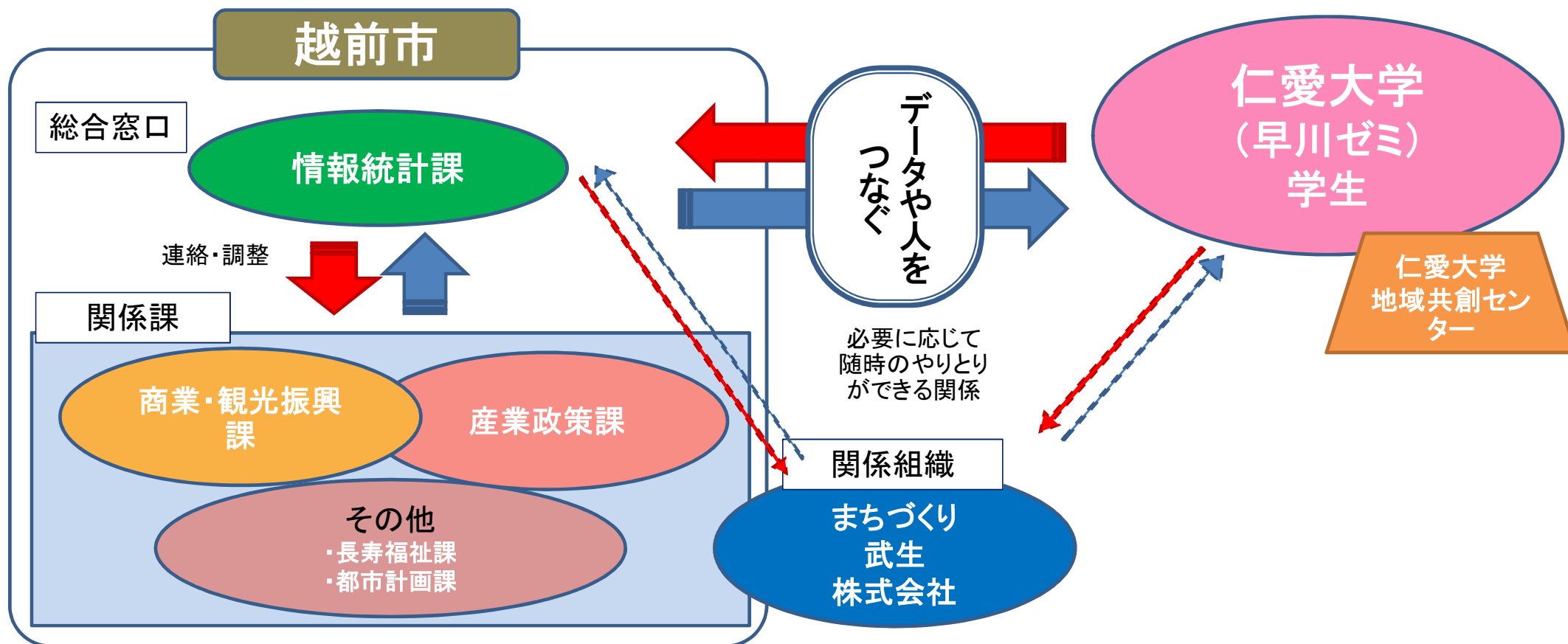


イベントカレンダー



②仁愛大学へのサポート状況-1

COG2018における連携＝仁愛大学×越前市役所



越前市と仁愛大学との連携に関する協定



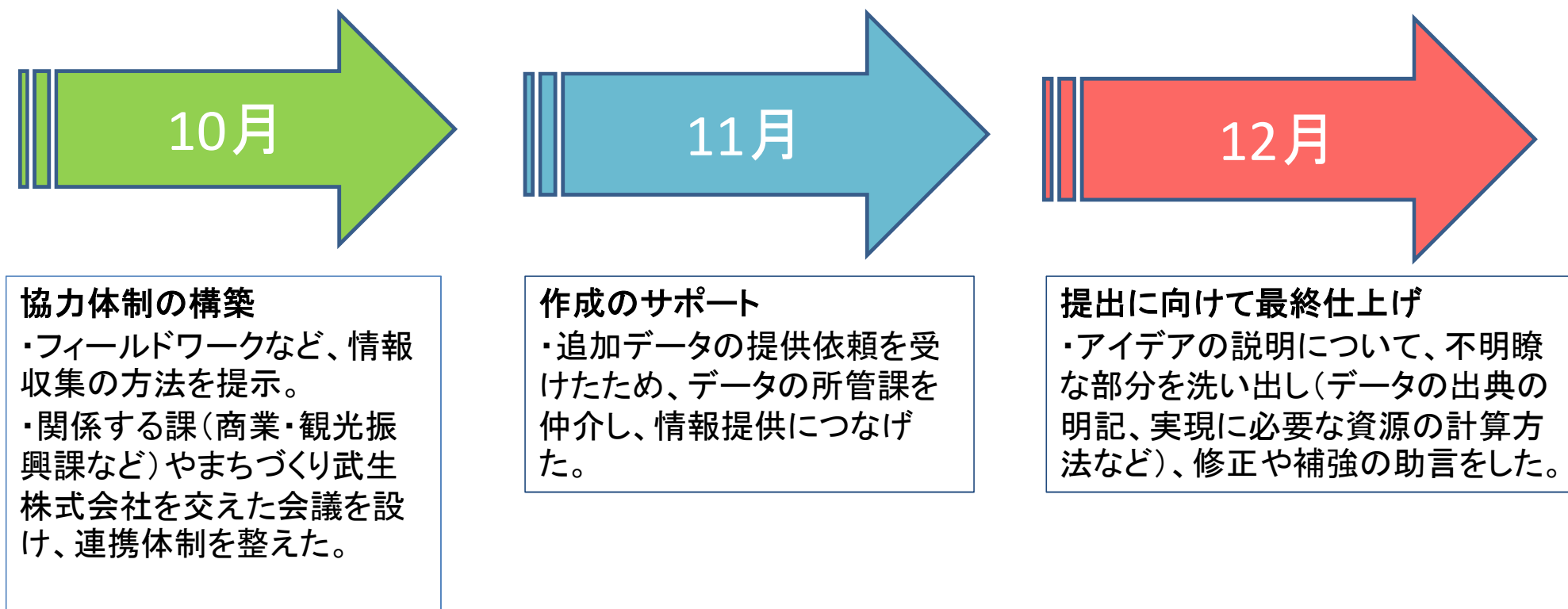
②仁愛大学へのサポート状況-2

◇提供したデータや情報

No	目的・内容	データ情報
1	越前市中心市街地活性化基本計画の計画対象区域における人口と高齢者人口を把握したい	データ名等：・市及び中心市街地の人口推移・中心市街地の年齢3区分別人口の推移 出典等：越前市中心市街地活性化基本計画（平成30年8月10日変更）5ページ データ：市HP（アドレス：http://www.city.echizen.lg.jp/office/070/020/tyushin/chukatsu_keikaku.html） データ名等：越前市高齢者（65歳以上）人口調べ（外国人含む）平成30年4月1日現在 出典等：越前市市民福祉部長寿福祉課提供 データ：別添エクセル
2	外国人の人口等	データ名等：基礎資料集 出典等：越前市総務部市民自治推進課提供 データ：別添パワーポイント「基礎資料集（外国人）市民自治推進課提供」
3	中心市街地商店街の空き店舗物件の状況	参考となるものをBチームの代表（田中さん）に渡し済み。必要なことがあれば現地踏査で補強していただきたいとのこと。（まちづくり武生（株）清水常務に聞き取り）
4	越前市中心市街地活性化基本計画のP27「来街状況」グラフ1-3主な目的の数値を知りたい	データ名等：まちなかの商店街を対象としたアンケート調査（H27年10から11月の2か月間） 出典等：まちづくり武生（株）提供 データ：別添PDFのとおり
5	生涯学習講座の利用者数（学びのニーズがあることの根拠のひとつとして）	データ名等：生涯学習センターのまなぼう座講座の実績 出典等：越前市教育委員会生涯学習課提供 データ：H29（94回／3,281名）、H28（78回／3,411名）、 H27（89回／3,881名）、H26（102回／4,362名）、 H25（122回／4,786名）



COG2018における 越前市情報統計課の関わり



平成30年12月14日
福井新聞



④ 今後について-1

《まちゼミ》とのコラボによる**Third School**の可能性

学生の視点をまちゼミに生かすことができないか

まちゼミ	視点	Third School
・市内広域 → 中心市街地以外のお店も可 ・お店や事業所	場所	・中心市街地 → 4つの商店街 ・お店や事業所に加え空き店舗活用も視野
各専門店の専門性や特徴を活かした体験教室や講座	コンテンツ	商店街のヒト・モノ・コトから学ぶ学校と見立てて、世代や国籍の異なる多様な市民の交流の場
お店を知ってもらいファンを増やす	リピータ	月額料金定額(通い放題)プラン
高～中年年齢層の参加が多い	参加層	・子どもからお年寄りまで ・学生との関わりを活かし中間層掘り起こしも期待
開催期間の設定(年に1～2か月)	開催日	毎週日曜日(9時～15時)

「武生まちゼミ」とは・・・

・H26年に始まり、H31年7月に第8回を開催予定

越前市内の専門店が体験や講座を提供することで、参加者との新たな関係づくり、中心市街地の活性化につなげる、店・参加者・地域「三方良し」の取組。

・第7回(開催期間H30.1.27～3.10)の状況

合計31講座@30店舗に140人が受講



仁愛大学と越前市役所との連携のステップアップ

- ・H19年6月 越前市と仁愛大学との連携に関する協定
- ・H30年4月 仁愛大学との連携強化に係る庁内PTの設置

COG2018へのチャレンジを振り返り(今後に向けて)

- ・学生が地域活動をしやすい環境づくりとして、大学と市の連携関係をさらに良好なものにしたい。
- ・一時的な活動だけでなく、学生が代替わりしても受け継がれる、息の長い活動につなげていきたい。
- ・地域のキーパーソンとのつながりを大切にしたい。



学生も市民も変わる、行政も変わる!!
オープンガバナンス

